

## ～相談できます！子宮頸がんワクチンについて～



令和4年4月より、子宮頸がんワクチンのキャッチアップ接種が行われています。



キャッチアップ接種って、なに??

キャッチアップ接種とは、平成9年度生まれ～平成17年度生まれ(誕生日が1997年4月2日～2006年4月1日)の女性で、子宮頸がんワクチンの接種機会を逃した方を対象に、子宮頸がんワクチンを公費で接種できるものです(令和7年3月まで)。

対象の方は、住民票のある市町村からお知らせが届きます。

キャッチアップ接種について(厚生労働省より)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/hpv\\_catch-up-vaccination.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/hpv_catch-up-vaccination.html)

子宮頸がんは、ワクチン接種+子宮頸がん検診(20歳以上)を受けることで、予防&早期発見につながります。

保健管理センターとしてワクチン接種を無理に勧めているわけではありませんが、ワクチンのメリット・デメリットを考慮のうえ、接種を検討して頂けたらと思います。(以下、参考 URL)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/hpv\\_qa.html#Q1-1](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/hpv_qa.html#Q1-1)

ワクチンの副反応等が心配で接種を悩んでいる方、そのほか気になることがある方は、婦人科医師(学校医で、月1回朝倉キャンパスに来られます)に相談も出来ます。予約も出来ますので、朝倉キャンパス保健管理センターまでお気軽にお問合せください。

なお、婦人科医師の相談日は、KULAS のお知らせや保健管理センターのホームページ等でお知らせしています。



保健管理センター